

この額は次第に減少していくものであります。

Q 庁用車集中管理費では、車両を2台購入するとのことだが、関連して、今回の大雪の際に破損した車両についての取り扱いの経過はどうか。

A 購入する車両は軽乗用車と軽貨物を予定しています。また大雪で破損した車両については、町村会の車両保険の適用となるため、残存価格に応じた保険は支払われず、新規購入する場合はその差額分が実質支出として発生します。

Q 庁舎耐震改修のスケジュールについて？

A 県ヒヤリング時の説明では、5月頃には交付決定がされる見込み。交付決定後に入札、3月末までの9カ月を予定している。起債が100%充当許可され

れば、交付税算入措置分を控除して、約1億円＋利息となります。



耐震が予定されている庁舎

Q 中学生国際交流の参加人数と一人当たりの費用はいくらか？

A 生徒12人と引率者3人の計15名です。基本的に予算は昨年の実績で、一人当たり経費43万3千円で計上いたしました。

Q 文化ホール運営の中でワイヤレスマイクを設置する話を聞いたが？

A 音響施設が老朽化

し、故障も発生しているので修繕を考えています。

Q 学校給食はこのまま生徒が減っているが現在の施設をどうするか。

A 平成31年度には児童、生徒、教職員合わせて330名程になります。建物を建設したときは2000食対応でした。小・中学校が1校ずつになった現在、まだ具体的には話が出ていませんが、学校の近くに施設を造ることも教育委員会等で検討していかなくてはならないと考えています。

Q 臨時福祉給付金支給事業及び子育て世帯臨時特例給付事業について。

A 臨時福祉給付金は、消費税率引き上げに伴い、市町村民税(均等割)が課税されていない方が対象で、ご自身を扶養している方が課税されている場合は対象外で、一人につき

1万円、年金受給者は5千円加算され、平成25年12月12日時点の税情報で対象者を概算し試算しました。また、子育て世帯臨時特例給付金は、消費税率引き上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するもので、児童一人につき1万円を支給、平成26年1月1日基準日に対象者を概算し試算をしたものです。

給付金制度についてのチラシを全戸配布することで、制度及び申請についての周知を図る予定です。あくまでも申請主義です。

Q 社会福祉協議会補助金

A 役員報酬や職員給与の一部、広報誌発行費用などを町補助金部分より減額しました。建物の維持管理費は共通事務費49万中、45万円を計上しています。

社会福祉協議会が下仁田町公民館へ移転する際からの経緯であり、

小坂小跡に移転し、事業運営が落ち着くまでは現状どおりとし、補助金を減額する方向で、新社協会長のもと運営改革に取り組んでいただき始めたところであります。



旧小坂小学校

Q 有害鳥獣駆除対策事業は。

A 主なものは猿の追払い員の賃金が658万円、駆除機材等需用費が8万円、駆除にかかる保険料が14万円となっております。猟友会に委託する駆除費が180万円で、H25の補正でも計上しており

ますが、イノシシとシカの成獣の駆除は国庫補助金の鳥獣被害防止緊急捕獲対策交付金で112万円計上しております。

猿の追払いの賃金は、県から半額補助を受けておりますが、残りは単費となります。

Q 有害鳥獣の講習を県で実施するというのが載っていたが、町から要請はしているのか。

A 町は、積極的に参加したいと考えます。

Q 全国ネギサミットの予算は。行程表はできているのか。

A 開催の自治体の予算を参考に、1,000万円を計上してあります。実行委員会を立ち上げて進めて行く予定です。

現在JTBに相談をもちかけており、近々に実行委員会を立ち上げる予定であります。

Q 林業施設費の三つの事業の説明を。

A まず林業作業道総合整備事業は緑化8路